

【概要】

清水地域における高齢者向け活動において、介護事業所等の協力に加え、ルーテル学院高校生が「ルーテル区役所(※1)」活動の一環で新たに参加し、地域・企業・学生のつながりを生み出すきっかけとなった。

R7.8月

地域と学生の顔合わせ

ルーテル生と清水・麻生田地域の民生委員等が、地域の高齢者事情について意見交換。

R7.10月

地域行事への参加

麻生田校区認知症声掛け訓練(※2)にルーテル生が初参加。

R8.1月

企業と連携した学外活動

企業(あいこう)と連携し、施設入所者向けにルーテル生による高齢者向け活動を実施。

【※1】…地域課題解決を主な目的に、「課題発見→解決策を企画・開発→課題解決」のプロジェクト力を養う学外活動。

【※2】…「安心して住みやすい麻生田校区」を実現するべく、住民の認知症への理解と見守り意識の向上を目的として、毎年実施している地域行事。令和7年度は95名が参加。(地域66名、企業等20名、生徒9名)



【連携後の効果、今後の展開など】

【地域(麻生田校区)】

学生の柔軟な発想に刺激を受け、校区小中学生による高齢者向け活動の実施を検討中。

また、学生が地域活動に関心を持つことは、将来的な地域の担い手育成にもつながる。

【企業(あいこう)】

学生の高齢福祉分野への関心向上が、人材確保にも寄与する可能性あり。

【ルーテル学院高校生】

地域で活動する人々から実情を学んだことで、学外活動にとどまらず、日頃の学びや将来の活動にも生かせる視野を育む。

なお、当グループの活動は、本年度のルーテル区役所における最優秀賞に選ばれた。

【関係団体】

【地域】・社会福祉協議会(清水、麻生田)
・民生委員・児童委員協議会(清水、麻生田)
・麻生田校区自治協議会

【企業】・ささえりあ新地
・指定居宅介護支援センターあいこう(北区集談会参加企業)
ほか8事業所

【学生】・ルーテル学院高等学校